

令和2年度 子ロバキッズひろば 保護者からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表) 保護者数(児童数) 28人  
回収数 24人 割合 86%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	92	4	0	4	○室内空間に対し適切な人数だと思う。 ○後ホームな感じが出ていて子どもにとって安心できる場所です。	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	88	4	0	8	○職員によってはあるいはそういう人もいると思う。	どの職員も同じ支援ができるように研修、話し合いを重ねていきますと思います。一人ひとりのおさんの学びを保障できるように努力していききたいと思います。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境(※1)になっているか。また障がい者の特性に応じ、事業所への設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	96	0	0	4	○わかりやすいゾーニングがされている。	
	④ 生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	100	0	0	0	○いつも清潔にされている。	
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、児童発達支援計画(※2)が作成されているか	100	0	0	0	○充分意向もくんでいただいていると思う。	
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」等で支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	92	0	0	8	○詳しく分からない。理解できない。	児童発達支援計画は、個別支援計画の事となりますが、当事業所はあえて「発達支援」「家族支援」「地域支援」と3つに区別せず、3つの要素を組み入れた個別支援計画の作成を心がけています。一方でわかりにくくなってしまっているように感じます。今後は改善していききたいと思います。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100	0	0	0		
	⑧ 活動プログラム(※3)が固定化しないよう工夫されているか	92	8	0	4	○月単位、週単位でも多くのプログラムが行われていると感じる。	
保護者への説明等	⑨ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	96	0	0	4	○利用開始に言われた。十分聞けたと思う。	
	⑩ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	100	0	0	0		
	⑪ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等※4)の支援を行っているか	75	13	4	8	○コロナが流行っているので出来ない。	今年は、新型コロナウイルス感染予防の観点から規模を縮小してペアレントトレーニングを行いました。保護者の方全員にお声掛けできませんでした。来年度は状況を踏まえながら開催していきます。当事業所を卒園された方にもお声掛けできるようにいたします。
	⑫ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解を持っているか	96	4	0	0	○言葉や書類で情報をもらうので課題共有できていると思う。	

	⑬	定期的に保護者に対して面談や、育児に関する助言などの支援が行われているか	92	0	4	4	○適切に行われている。 ○一番頼りにしています。いつも子に対する悩み等助言頂いています。	
	⑭	父母の会の活動を支援や保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	42	21	17	21	○コロナ禍ですので、今はベアトレ等がなくなってしまいましたがコロナ前はありました。 ○コロナの関係で密をさける為保護者が集まる会はないも落ち着いた際には行われると思います。	
	⑮	子どもや保護者からの相談や申し入れについて対応の体制が整備されているとともに子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	92	4	0	4	○いつでも相談できる状況にある。 相談や申し入れにも適切に答えられている。	
	⑯	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100	0	0	0	○コロナ禍も意識しながら出来る限り意思疎通がとれている。	
	⑰	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	75	8	4	13	○ホームページをあまりチェックしていない。	
非常時等の対応	⑱	個人情報の取扱いに十分注意されているか	92	4	0	4		
	⑲	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また発生を想定した訓練が実施されているか	79	13	0	8	○保護者のマニュアル周知は不十分な気もするが訓練は行われている。	マニュアルは作成し、訓練も実施していますが、保護者の方々への周知が行き届いていないことを反省し、今後は適切な方法で周知できるようにしていきます。
満足度	⑳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	71	13	0	8		
	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか	88	4	4	4	○支援で行う内容そのものを楽しみにできないが、他の子どもと会えるのを楽しみにしている。 ○2年目なので安心して通える場所なので楽しみにしていると思います。先生達のこと大好きです。 ○最近、子どもはあまのじゃくで、今日の振り返りの時に「全部おもしろくなかった」と発言している様子ですが、毎回とても楽しく過ごさせている様でうれしそうに今日の活動を話してくれています。	楽しめる療育とは、お子さんが好きな遊びを通して学ぶ事だと思います。好きな遊びができる環境設定を今一度見直していきたいと思えます。
	㉒	事業所の支援に満足しているか	96	0	0	4	○自宅や個人では難しい支援をしていただいで満足している。 ○大満足です。 ○わが子の幼稚園での対応、毎日の接し方を教えて頂く事で親子とも勉強させて頂いています。こちらへ通わせて頂いているおかげで笑顔も増えただただ感謝の気持ちで一杯です。	

#### 注釈

(※1)「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのか示せるように机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

(※2)「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質の向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項等が記載する計画の事です。これは児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

(※3)「活動プログラム」は事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動の事です。子どもの障がい特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されています。

(※4)「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

#### 【保護者の皆様へ】

○この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに「ご意見」についてもご記入ください。